

## 大豊建設／森下覚恵社長が九州 2 現場で安全パト



安全対策をチェックする森下社長（左から2人目、報道発表資料から）

大豊建設の森下覚恵社長は4、5の両日、九州エリアで施工している建築と土木工事の現場を安全パトロールした。北九州市小倉南区の民間共同住宅新築工事と、福岡市水道局発注の乙金浄水場整備工事（福岡県大野城市）を視察し、現場の安全衛生活動や感染症予防対策などを確認した。

安全パトロールは全国労働衛生週間に合わせて実施。中村百樹中央安全衛生委員長や菅浩安全環境部長、九州支店幹部らも同行した。

森下社長は多様化する現場に応じた環境整備とともに、互いを思いやり声を掛け合うコミュニケーションの大切さを強調。安全で安心な職

場環境づくりの推進を呼び掛けた。中村委員長も関係者全員に現場のルールを順守し災害防止に努めるよう要請した。

パトロール後、支店幹部職員や作業所職員らとともに4週8休の取り組みについて活発に意見交換した。